

発 言 通 告 書

発言者氏名	中川さおり
発言の会議	令和8年 6月 9日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、選挙管理委員会事務局長

【件名及び発言の要旨】

1 交通安全対策の強化と行政の使命について

市内で交通事故が多発する中、市民の生命を守る交通安全対策の強化について、市長に伺う。

- (1) 米軍の交通教育の実態について関係3者（米軍、市、防衛局）が昨年12月に行った協議の結果及び協議結果を受けて遺族が行った市への要請に対する、市長の現時点での受け止め
- (2) 米軍基地を抱える地方自治体の中には、所轄防衛局、所轄警察署、地元自動車学校等と連携し、米軍関係者への交通安全教育が実施されているところもある。本市において、こうした取組が進まない理由と、実施に向けた御見解
- (3) 神奈川県警推進の「KEEP38プロジェクト」（横断歩道での歩行者保護、道路交通法第38条啓発）に本市も賛同し、市公用車等へ導入することに対する御見解

2 カスタマーハラスメント対策について

カスタマーハラスメント対策が過剰になると、サービス利用者にとって過度な威圧感を与える。市の場合、本来必要な福祉や行政サービス

への相談や手続を躊躇させる懸念がある。また、公的機関の過剰な反応や組織内の連絡不備によって、市民に深刻な不利益を与える事態は本末転倒であると考え、市長に伺う。

- (1) カスタマーハラスメント対策ポスターの、庁内における掲示意図及び目的
- (2) ポスターのデザイン等が市民に与えているネガティブな影響を踏まえた、デザインの見直しに対する御見解

3 情報共有の在り方と行政ガバナンスについて

本市における職員間、市長と職員間及び職員と議会間の連絡体制では、正確な情報連携の欠如や、重大事案の報告遅れといった深刻な機能不全が見受けられる。適切な情報共有とコンプライアンス確保の観点から、市長及び選挙管理委員会事務局長に伺う。

- (1) 議員の当選証書付与式欠席に関し、欠席理由を含む誤認情報が訂正されないまま放置されている現状に対する御認識
- (2) 本年2月に発覚した市の委託事業者スタッフによる金銭収受を伴う不正事案において、議会への速やかな報告がなされなかった理由、市長自らが記者会見を行わず職員による記者レクにとどまった説明責任の在り方及びコンプライアンス違反発生時における市全体の情報開示ルールの整備状況
- (3) 昨年6月の総合医療センターでの受診者勾留事案における、高齢男性が警察署に長期間勾留された事実に関しての職員から市長への伝達経緯及びその後の経過等の二次情報の共有を含めた庁内連絡体制の課題

4 観光施策と地域インフラ整備の均衡について

観光振興と市民生活の両立の観点から市長に伺う。

- (1) 猿島における高額な休憩施設用ひさしの設置経緯と仕様決定のプロセス、設置及び仕様に関する指定管理者からの要望の有無並びに猿島基金による過剰投資を防ぐためのチェック体制

- (2) 観光イベントに起因する交通渋滞及びヴェルニー公園等における地元住民の公園利用に対するマイナスの影響への御認識
- (3) 山頂に日よけ・雨よけ施設が存在しない大楠山の現状に対する御認識、猿島の整備と比較した際の予算配分の格差及び今後の再整備における屋根付休憩施設等の設置計画の有無

5 市民の安全と利便性に配慮した地域公共交通インフラの整備について

国の第4次バリアフリー整備目標で地域特性やインフラの見直しが求められる中、市民の生活動線の安全確保に向け、市には主体的に取り組むことが求められる。防衛関連の交付金等を活用したインフラの整備について、市長に伺う。

- (1) J R 田浦駅北口への昇降機設置に向けた、本市の具体的な取組状況
- (2) 自衛隊や海上保安庁の施設、自衛隊病院等が集積する J R 田浦駅北口側の地域特性を踏まえた、防衛施設周辺の交付金等を活用した昇降機設置の可能性
- (3) 地域公共交通会議等の場を活用した J R 東日本との協議実績及び今後の取組の方向性